

新たな発見!

車窓から見る農の風景



② 屋敷林と水田が調和した散居集落景観

おうしゅうし
(岩手県奥州市)



胆沢平野土地改良区
水土里の皆廊プロジェクト



⑥ 大規模法面に芝桜を植栽

ななおし
(石川県七尾市)



鉦打ふるさとづくり協議会



⑧ 畦畔木のある水田風景

かめおかし
(京都府亀岡市)



⑨ 農業用水路にビオトープを併設

やすぎし
(島根県安来市)



⑩ 石積みを使った段々畑

うんぜんし
(長崎県雲仙市)

① 防風林植栽による良好な農村景観

ゆにちょう
(北海道由仁町)



③ 歴史に配慮した水田景観

いちのせきし
(岩手県一関市)



④ 生き物と景観に配慮した水環境

かみのやまし
(山形県上市市)



⑤ 富士山の湧水を利用する平成棚田

ふじのみやし
(静岡県富士宮市)



白糸の里



⑦ 石積み技術を活用「坂折棚田」

えなし
(岐阜県恵那市)



中野方地域
自治区



NPO法人恵那市
坂折棚田保存会

1 防風林植栽による良好な農村景観（北海道夕張郡由仁町）



写真提供 由仁町



写真提供 北海道開発局

農道に農地への防風対策としてミズナラを植林

地域の特徴

- 夕張川の左岸に拓けた水田地帯で有機・減農薬栽培に取り組むなど安全安心な農産物の生産に取り組む。
- 水稻の穂が出る頃に吹く南風の影響で傷つき、水稻の品質が低下することから、農道隣接部に防風林を植樹。



由仁町 (N42.96 E141.86) は札幌市から車で1時間

地域を楽しむ

1 農産物直売所

庭園施設「ゆにガーデン」に開設したファーマーズマーケットでは、地域内で生産されるお米、野菜、フルーツ、加工品等を販売。



写真提供 北海道開発局

地元グルメ & 特産品

1 かまど炊きごはん米吉

薪で炊いた由仁町産米でつくるおにぎりを販売。注文後に握るため、時間はかかるが、握りたての美味しさを味わえる。



写真提供 北海道開発局

2 ゆに新じゃがフェスティバル

由仁町産のとれたてのじゃがいも「とうや」を使って、各飲食店が腕を振るい各店独自のメニューを提供するイベント。



写真提供 一般社団法人由仁町観光協会



広く大きい水田がきれいに並ぶ散居集落 (奥州市胆沢地区)

円筒分水 (徳水園)



葦名堰の「北の斜坑」



水土里の皆廊プロジェクト (4月下旬~11月初旬)

地元グルメ&特産品 (いさわ産直センター)



奥州はっと(すいとん)

地域の特徴

- ・「えぐね」と呼ばれる屋敷林、「きづま」と呼ばれる薪を積み塀として用いる独自の散居景観が展開。
- ・生産性の低い小規模農地が多く、農業経営が困難になることから経営規模拡大等を図るため農地を整備。この農地整備によって農村景観が維持できるように。

奥州市
胆沢地区

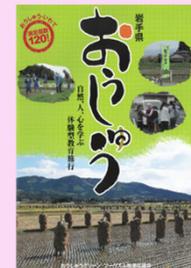


胆沢地区 (N39.175 E141.128) は盛岡市から車で1時間

景観を楽しむ

1 農家民泊 (9~10月) (おうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会)

地区内の小山地区、若柳地区では、散居集落の美しい景観を活かし、修学旅行等で農家民泊による農村生活体験、自然教室等の受入れ等、景観を資源とした都市農村交流が促進。



2 水土里の皆廊プロジェクト (胆沢平野土地改良区 0197-24-0171)

胆沢平野土地改良区では、管内の農業水利施設、地域の水利歴史遺産、農村景観、産直等を活用した農村振興を目指して、田園風景を囲むように巡るルートを設定。令和4年度は延べ27,851人が訪れている。

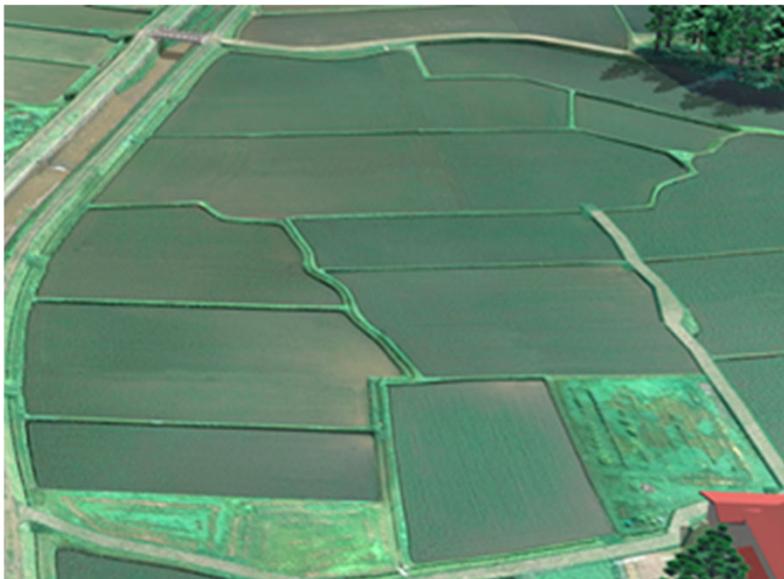


3 地域イベント

西風(ならい)地区に農業体験田を設け、大学サークルの女子学生が伝統の衣装で田植え、集落で収穫祭を開催。



3 歴史に配慮した水田景観（岩手県一関市）



古の荘園イメージを残す水田景観（一関市本寺地区）

写真提供 一関農村整備センター

地域の特徴

- 平地に曲線的な土水路や小区画の水田が広がり、絵図に描かれた中世荘園の面影が現在まで引き継がれている。
- 荘園の名残を色濃く残す景観が、H17年に国の史跡に指定、H18年に重要文化的景観に選定。



本寺地区は盛岡市から車で1時間30分

骨寺村荘園交流施設（岩手県一関市巖美町若神子241-2）

景観を楽しむ

1 骨寺村荘園遺跡



鎌倉時代の絵図に描かれた農村風景が、800年経過後も大きく変わることなく残されている。



絵図に描かれている荘園景観と現在の農村景観

写真提供 本寺地区地域づくり推進協議会

2 骨寺村荘園散策

中世絵図に描かれたここにしかない日本の原風景の中を散策できる。交流館には展示施設もある。



写真提供 一関市



写真提供 本寺地区地域づくり推進協議会

地元特産品



高い糖度のかぼちゃ「南部一郎」

写真提供 本寺地区地域づくり推進協議会



骨寺村荘園交流館内直売所

写真提供 一関市



イグネ*に囲まれた昔ながらの屋敷

*イグネ：風や雪から家屋を保護する目的で作られた屋敷林

写真提供 一関市教育委員会

4 生き物と景観に配慮した水環境 (山形県上山市)



地域の特徴

- ・蔵王山麓にあり、蔵王へ向かう多くの旅行者が目にする施設であることから、石積みを利用するなど景観に配慮。
- ・地域住民により散策路や水路周辺にツツジ、カキツバタ等を植栽して、新たな景観資源を創出。



小倉地区 (N38.1644 E140.3295) は山形市から車で35分

景観を楽しめるイベント

1 かみのやま草屋根プロジェクト

歴史的建造物「茅葺古民家」を保存するため、茅場の管理、茅刈り等を行い、地域の茅葺文化を学びながら農村景観を楽しむプロジェクト。



写真提供 上山市教育委員会

2 かみのやま温泉全国かかし祭り

昔ながらの伝統かかしから、キャラクター、スポーツ選手、世相を表した現代かかしまで多くのかかしが会場いっぱい勢揃いする、農業学校の生徒がクラスで競ったことがきっかけで始まったお祭り。

地元の蔵王石を活用した水路と池 (上山市小倉地区、11月撮影)

写真提供 山形県

地元特産品



石積み水路に再利用する現場発生石

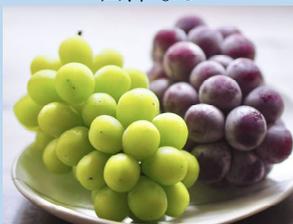
写真提供 山形県



おうとう



西洋なし



ぶどう

5 富士山の湧水を利用する平成棚田（静岡県富士宮市）

しずおかけん ふじのみやし

地域の情報・写真提供

白糸の里

<https://shiraitonosato.info/>



富士山の裾野に広がる平成棚田（富士宮市原地区）
地元出身者が農業法人を立ち上げ農地の利用集積が進んでいる



石積み護岸整備水路でマス釣り大会

地域の特徴

- どこからでも富士山が眺められる標高400~560mの小高い丘状の起伏に富んだ溶岩台地で、富士山の麓の清涼な湧水で水稻を生産。
- 用水路の一部区間を石積み護岸とし、管理道には地域住民により桜並木が植樹され、用水路と管理道が一体的に親水公園として整備された。

富士宮市
原地区



原地区は静岡市から車で1時間
平成棚田（静岡県富士宮市原）

景観を楽しむ

1 散策コース

富士山の麓というロケーションを活かし、地域住民により名勝「白糸ノ滝」、白糸自然公園、地区内の石積み水路、農地を周回するノルディックウォーキングコースが設定、ほ場整備を行った傾斜農地を「平成棚田」と命名し、親水公園とともに、地域の資源として利活用されている。



2 富士山白糸平成棚田祭り

3月第2日曜日、棚田に灯る3,776本の竹灯籠と富士山の幻想的な景色が楽しめる。
棚田祭りでは、平成棚田でのコンサート、特産品販売、打ち上げ花火等のイベントも合わせて実施。



地元特産品



平成棚田で生産される「白糸コシヒカリ」



2~3月の早春にしか味わえない
白糸の「水かけ菜」



芝桜を植栽したやすらぎ公園 (七尾市鉦打地区、4月撮影)
写真提供 石川県土地改良区連合

地域の特徴

- 芝桜を植栽したやすらぎ公園を管理し、令和4年度までに棚田地域内で芝桜7,400株、桜150本を植栽し、景観形成を図っている。
- 金沢大学、首都圏大学等との連携により、「ヨソモノ」の視点を取り入れ、地域資源の掘り起こしなど、むらづくりに取り組んでいる。

七尾市鉦打地区



鉦打地区 (N37.175 E140.3295) は金沢市から車で1時間30分

地域を楽しむ

1 農業体験とイベント参加

棚田の田植え、稲刈り、ハザかけ体験のほか、夏祭りや秋祭りに参加して、奉燈(キリコ)、杵旗、神輿等を担ぐ手伝いなどに参加。



2 農産物直売所

藤瀬霊水公園内にある「ふるさと五穀園」では、地元の生産者が手塩にかけて育てた美味しい野菜を販売している。

野菜のほかに、山菜、漬物等も販売している。



3 地域資源

藤瀬霊水公園の中にある平成の名水百選に選ばれている「藤瀬の水」。

当主が神経痛に効くという月光観音のお告げを受け、飲みつづけたところ治ったという言い伝えが残っている。



地元特産品



杵旗祭り
(深紅の旗を掲げ、練り歩く祭り)



藤瀬霊水公園



左:「鉦打米」(山からの源流を用水にし、天日干し等を行う)
右:能登野菜である中島菜の漬物製造





整備前



整備後

約400年の歴史を持つ棚田を改修整備 (恵那市坂折棚田)

さかおり

地域の特徴

- ・約400年前に石積みにより築かれた「坂折棚田」は、近年典型的な棚田景観の一つとして注目されており、「日本の棚田百選」に選定されている。
- ・坂折川上流部には希少な植物が生息する湿地があるなど豊かな水源をもつ地域。

恵那市
坂折棚田



恵那市は岐阜市から車で1時間30分
坂折棚田 (岐阜県恵那市中野方町782-1)

景観を楽しめるイベント

1 棚田オーナー制度

棚田を借りて、田植え、草取り、稲刈り等の農作業を体験できる。年会費は1区画(約100m²)で35,000円。



2 石積み塾

伝統の棚田石積み技術の基礎講座と実習体験。約400年の歴史「坂折棚田」の傷んでいる箇所を崩し、新たに積み直す技術を学ぶ。(2日間で参加費1万円)



3 フォトコンテスト

棚田フォトコンテストを開催。受賞作品は、地元で行われる祭りにおいてコミュニティセンターで展示される。



地元特産品



朴葉ずし



するめの糍漬



からすみ



不動滝みそ

直売所には地元の特産品が並ぶ
写真提供 NPO法人恵那市坂折棚田保存会

写真提供 NPO法人恵那市坂折棚田保存会



棚田の四季
(左上から時計回りに春夏秋冬)

写真提供 NPO法人恵那市坂折棚田保存会

8 畦畔木のある水田風景 (京都府亀岡市)

きょうとふ かめおかし



水田脇にヒガンバナを植栽 (亀岡市、9月撮影)

移植した畦畔木 (ハンノキ)



整備した親水公園



かぶ等の野菜類



まる曾玉ねぎ

地域の特徴

- 亀岡盆地の水田は、ひと山超えた京都市街の東西及び南北の街並みの形状と平行な形状となっている。
- あぜ道に並ぶハンノキの残る田園風景が「第1回美しい日本のむら景観コンテスト」で表彰されるなど農村景観が評価されている。
- 住民参加によって「石積みの棚田と生き物ゾーン」、「畦畔木と生き物ゾーン」、「史跡保存ゾーン」等の環境配慮のゾーニングを行った。



亀岡市 (N35.027 E133.5757) は京都市から車で45分

景観を楽しむ

1 農家民宿

新鮮な旬の野菜を使った料理、散策等の田舎暮らしを体験できる (1泊2食11,000円~)。



写真提供 亀岡市

2 ヒガンバナの名所

9月中旬から下旬が見頃。

亀岡市内にある穴太寺 (あなおじ) 付近の畔に沿って咲くヒガンバナを目当てに多くの写真愛好家が集まる。



出典 亀岡市観光協会HP

3 夢コスモス園

関西有数の規模(約4.2ha)を誇るコスモス園。20品種約800万本のコスモスには、「センセーション」のほか、「ダブルクリック」、「サイケ」等、珍しい品種も植えられている。



写真提供 亀岡市

地元特産品

9 農業用水路にビオトープを併設（島根県安来市）



うかしょう
魚の生息場所としてビオトープ設置（安来市宇賀荘地区）

地域の特徴

- 水田の大区画化を契機として13集落で法人を設立し、大規模農業経営を展開。
- 排水路に魚巣ブロックとビオトープを設置し、その施設周辺を地域住民の憩いの場とするため桜を植樹、生態系配慮と景観形成との相乗効果を図る。



安来市（N35.3938 E133.2581）は松江市から車で35分

地域を楽しむ

1 ひまわり祭り

高収益作物としてひまわりを栽培し、ひまわり祭りのイベントを開催。



2 宇賀荘ふれあい祭り

自然農法で生産する農作物への理解醸成と田植え、稲刈り、芋掘り体験等の農作業体験を通じて消費者と交流する宇賀荘ふれあい祭りを毎年春と秋に開催。



3 ハクチョウが飛来

環境に配慮して無農薬・無化学肥料で水稻を栽培している水田では、雑草抑制を目的とした冬期湛水（ふゆみずたんぼ）を行っており、毎年、ハクチョウが飛来する。



地元グルメ

どじょうの生産量が全国トップクラスの安来市ではドジョウ料理が食べられる。



どじょう柳川鍋
写真提供 安来市



生き物の生息環境に配慮した水路での環境学習会の様子



みなみくしやま

南串山町棚畑展望台から望む南串山の段々畑（雲仙市南串山地区、9月撮影）

地域の特徴

- ・長崎県では石積み護岸、石積み畦畔等、石積みを推奨している。
- ・地区に隣接した南串山段々畑は長崎県の「だんだん畑十選」に選定されている。

雲仙市
南串山地区



雲仙市は長崎市から車で1時間20分
南串山棚畑展望台（長崎県雲仙市南串山町丙8164）

地元特産品



段々畑で生産されるレタス・ばれいしょ

写真提供 長崎県

景観を楽しめるイベント

1 ひまわり畑（南串山町上大良）

橘湾を望む段々畑で、土壌に栄養を与える緑肥（肥料）として植えたひまわりは、例年7月下旬から8月中旬頃まで楽しむことができる。枯れた後は土壌にすき込み、レタス栽培の肥料になる。



写真提供 雲仙市

2 南串山町棚畑展望台

橘湾の対岸の長崎市まで一望できる展望台には多くの写真愛好家が訪れている。

棚畑展望台のほか、大谷大橋や椎木川地区の撮影スポットからも段々畑を撮影することができる。

※ 撮影の際は、周辺の畑、民家の敷地等に立ち入らないなど、マナーを守って撮影してください。



写真提供 長崎県